

table

<table> </table>

表組みを表す

タイプ	ブロックレベル要素
包含	caption 要素 thead 要素 tbody 要素 tfoot 要素 tr 要素

表組み（テーブル）を表します。コンテンツのレイアウト目的で使用するはいけません。

Point

table 要素内の記述順番

1. 1 個の caption 要素（省略可能）
2. 1 個の thead 要素（省略可能）
3. 1 個の tbody 要素（省略可能）または、1 個以上の tr 要素
4. 1 個の tfoot 要素（省略可能）

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/table>

table caption

<caption> </caption>

表組みのタイトルを表す

タイプ	table 要素の最初の子要素
包含	ブロックレベル要素 インラインレベル要素

表組みのタイトルを表します。表のタイトルだけでなく、説明なども記述可能です。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/caption>

table row

```
<tr> </tr>
```

表組みの行を表す

タイプ	table 要素の子要素
包含	th 要素 td 要素

表組みにおける行を表します。

Point

tr 要素の中には、セルの見出しを表す th 要素か、セルのデータを表す td 要素を入れます。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

table header cell

<th> </th>

表組みの見出しセルを表す

タイプ

tr 要素の子要素

包含

ブロックレベル要素 インラインレベル要素

表組みにおける見出しセルを表します。通常のセルを表す td 要素と組み合わせたり、colspan や rowspan 属性を指定することで複数行、または複数列を結合したセルを複雑な表を作成したりすることもできます。

Point

ブラウザでは、太文字の中央揃えで表示されます。

th 要素はブロック要素を含むことが可能なため、table 要素を入れることができますが、アクセシビリティを低くしますので、避けるべきです。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/th>

table data cell

<td> </td>

表組みのセルを表す

タイプ

tr 要素の子要素

包含

ブロックレベル要素 インライン要素レベル

表組みにおけるセルを表します。td 要素内は空でも構いません。

Point

th 要素と同じくブロック要素を含むことが可能なため、table 要素を入れることができますが、アクセシビリティを低くしてしまいますので、避けるべきです。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

colspan（th 要素共通）

結合するセルの列数（横方向）を指定し、複数の列を結合します。値は正の整数のみ指定できます。

rowspan（th 要素共通）

結合するセルの行数（縦方向）を指定し、複数の行を結合します。値は0または正の整数のみ指定できます。

0を指定した場合は、そのセルが属する行グループの最後まで行を結合します。

サンプル

```
<table border>
  <caption>テーブルのサンプル</caption>
  <tr>
    <th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th>
  </tr>
  <tr>
    <th>1</th><td>1-1</td><td>1-2</td><td>1-3</td><td>1-4</td>
  </tr>
  <tr>
    <th>2</th><td colspan="2">2-1</td><td>2-3</td><td>2-4</td>
  </tr>
  <tr>
    <th>3</th><td rowspan="2">3-1</td><td>3-2</td><td colspan="2" rowspan="2">3-3</td>
  </tr>
  <tr>
    <th>4</th><td>4-2</td>
  </tr>
</table>
```

table要素を使ったサンプル				
× +				
←	→	↺	🏠	🔒 127.0.0.1:5500/do
テーブルのサンプル				
	1	2	3	4
1	1-1	1-2	1-3	1-4
2	2-1			2-3 2-4
3	3-1	3-2	3-3	
4		4-2		

table head

<thead> </thead>

表組みのヘッダー部分の行グループを表す

タイプ	table 要素の子要素
包含	tr 要素

表組みにおけるヘッダー部分の行グループを表します。

Point

table 要素内に 1 つのみ記述可能。caption 要素より後ろ、かつ tbody 要素、tfoot 要素より前に位置しなければいけません。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/thead>

table body

<tbody> </tbody>

表組みの本体部分の行グループを表す

タイプ	table 要素の子要素
包含	tr 要素

表組みにおける本体部分の行グループを表します。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/tbody>

table foot

<tfoot> </tfoot>

表組みのフッター部分の行グループを表す

タイプ

table 要素の子要素

包含

tr 要素

表組みにおけるフッター部分の行グループを表します。

使用できる属性（この要素はグローバル属性を持ちます）

MDN Web Docs : <https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/HTML/Element/tfoot>

サンプル

```
<table border>
  <caption>行グループを使ったテーブルのサンプル</caption>
  <thead>
    <tr>
      <th>#</th><th>名前</th><th>ポイント</th>
    </tr>
  </thead>
  <tbody>
    <tr>
      <td>1</td><td>HTML</td><td>80</td>
    </tr>
    <tr>
      <td>2</td><td>CSS</td><td>65</td>
    </tr>
    <tr>
      <td>3</td><td>JavaScript</td><td>78</td>
    </tr>
    <tr>
      <td>4</td><td>PHP</td><td>56</td>
    </tr>
  </tbody>
  <tfoot>
    <tr>
      <th colspan="2">合計</th><td>279</td>
    </tr>
  </tfoot>
</table>
```

table要素を使ったサンプル		
行グループを使ったテーブルのサンプル		
#	名前	ポイント
1	HTML	80
2	CSS	65
3	JavaScript	78
4	PHP	56
合計		279